

# 第2回 青森県立高等学校魅力づくり検討会議 実践発表

2023. 07. 07



「普通科・工業科併設校の教育活動について」

青森県立五所川原工科高等学校 校長 島元 力



# 本日の内容

- 1 自校紹介
- 2 生きる力の育成(各学科の取組)
- 3 学校の特色を生かした人材育成
- 4 外部との連携状況



# 1 自校紹介(青森県立五所川原工科高等学校)





# 1 自校紹介(校歌＝作詞・作曲 吉幾三氏)

## 校歌

作詞・作曲 吉幾三

一 残雪残る 山並み春が

津軽吹く風に 胸躍らせて

学び舎の窓 写す平野

ああ 四季と ああ 学ぶ

ここにあり 我等

五所川原工科高等学校

二 岩木山の朝陽 緑映え故郷

蝉鳴く声と 風鈴唄う

ふるさとと 友に感謝して

ああ 笑顔 ああ 誇り

ここにあり 文化

五所川原工科高等学校

三 実りの秋が 冬へと向う

枯葉の中を 風搔き分けて

これからの 未来への道へ

ああ 誠実 ああ 叶え

ここにあり 若き

五所川原工科高等学校



# 1 自校紹介(沿革・学科構成)

- 開校3年目の西北地区統合校です。
- H29年度 金木・鶴田・板柳・五工統合案 発表
- R3年度 五所川原工科高等学校 開校
- 学科構成 普通科35名 × 2学級    工業科35名 × 3学級  
(機械・電子機械・電気)



# 1 自校紹介(教育目標)

●心身の発達及び進路に応じて、

高度な普通教育及び工業教育を実践し、

幅広い知識と教養を身に付けさせ

主体的に社会の発展に寄与する人材を育成する。



## 1 自校紹介(教育活動の方向性)

● 普通科と工業科を併設するメリットを最大限に活用し、

普通科の生徒のキャリア教育や工業科の生徒の

大学進学等へ向けた基礎学力の向上等に

学校全体で取り組み、多様な進路志望に対応する。





## 1 自校紹介(進路状況・進路希望) 明らかな変化

●R4 卒業生(工業)進路状況 = 進学4割・就職6割



●R5 在校生(工科)進路希望 = 進学6割・就職4割

3学年普通科の進学希望は8割を超える。  
全学年・学科で進学志向は一層強まる傾向！





## 1 自校紹介(就職実績 一部抜粋) 就職は100%

- 県外: トヨタ自動車・日産自動車・ユアテック・日本原燃
- 県内: 津軽エノモト・富士電機セミコンダクタ・東北電力

バブル崩壊後・リーマンショック後・コロナ禍でも  
前身校である工業高校以来60年間の実績から  
上記求人は途切れることなく引き継がれています。

 2 生きる力の育成 【機械科】ものづくりを通じた職業人の育成

ザ・工業科 圧巻の点呼！ M科



鑄造(鑄こみ)

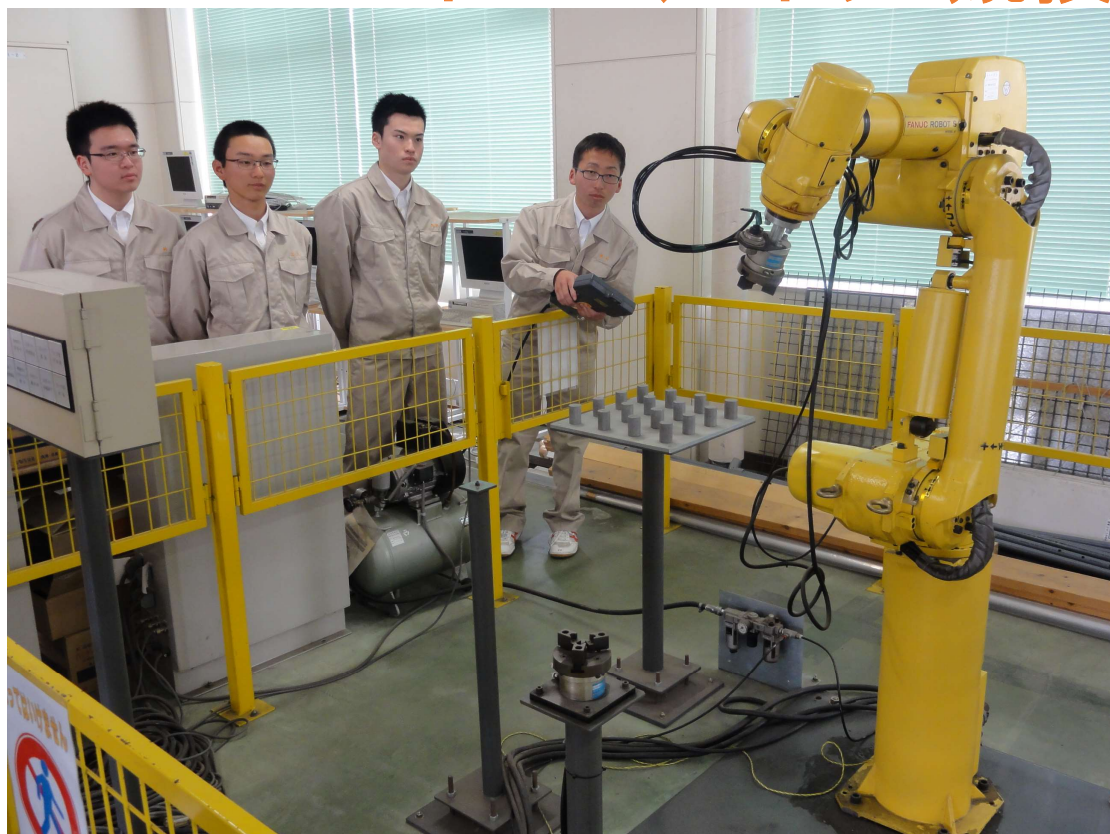


切削加工(旋盤)

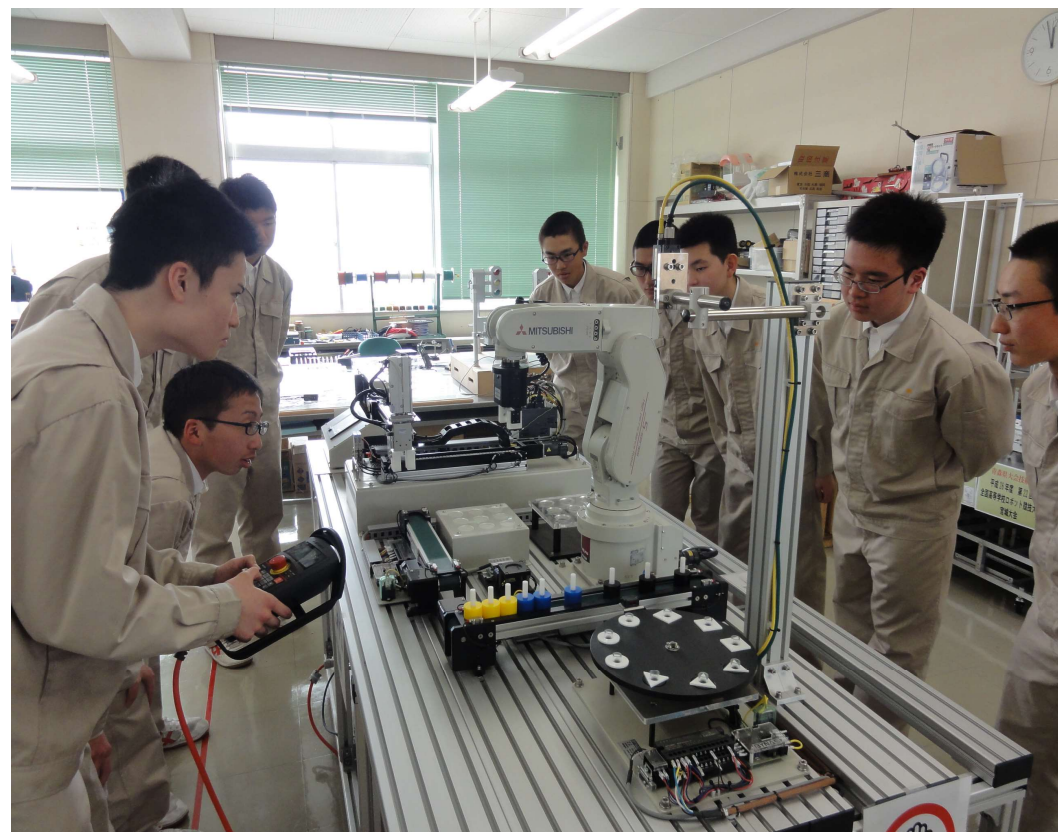


 2 生きる力の育成 【電子機械科】 幅広い学びで実践的工業人を育成

ロボコン(ロボット競技会)に燃える R科



ロボット実習



FA (工場自動化)実習





## 2 生きる力の育成 【電気科】 電気の特シャリストを育成

### 資格取得に燃える E科



溶接実習



電気工事士技能試験対策



## 2 生きる力の育成 【普通科】 次代をリードする人財育成

「生きる力」=知・徳・体のバランスのとれた力

●主体的で



●対話的で



●深い学びの実践



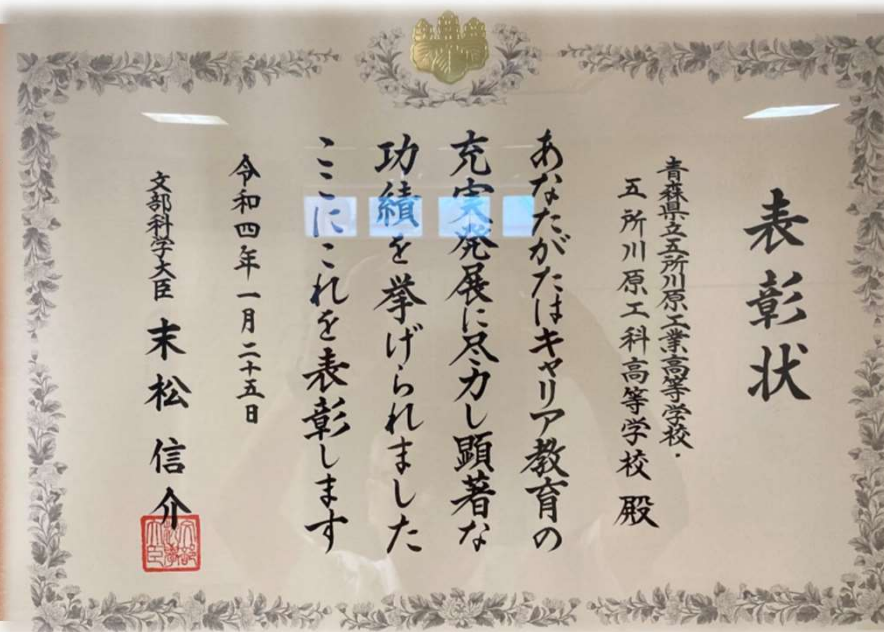
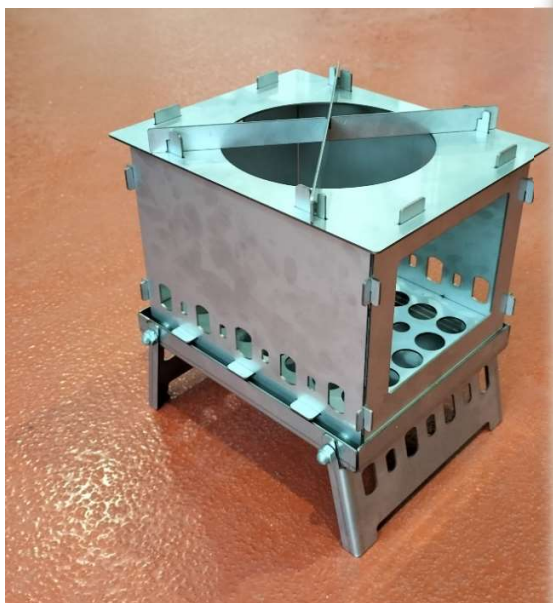
●「授業」(学力向上)と「わくわくタイム」(総合的な探究の時間)が柱





## 2 探究学習・キャリア教育

### ●キャリア教育優良学校文部科学大臣表彰(R3年度)





## 2 探究学習・キャリア教育

●総探(わくわくタイムR3年度～)⇒学科横断的・上級学校との連携

【1年全生徒:総探】=「あおもり創造学」・「GW」・「ディベート大会」



【2年普通科:総探】=「研究成果発表会」=【2年工業科:課研】



【3年工業科:課研】=「課題研究発表会」

→「普通科代表」・「職業能力開発大」が参加







## 2 探究学習・キャリア教育

- 「知事とのフレッシュトーク」  
(R5年度実施予定)

「あおもり創造学」の学びを  
現在ブラッシュアップ中(第2学年)



### 3 特色を生かした人財育成(学科併設のメリット)

●普通科生徒→工業科の専門科目を履修

ex:「生産システム」「プログラミング技術」「工業技術基礎」

●普通科生徒→工業科の求人情報に触れる

特に工業科目を履修する普通科生徒

→普通高校では得られない就職機会が得られる



### 3 特色を生かした人財育成(学科併設のメリット)

- 工業科生徒→普通科で実施する講習・検定への参加  
ex:「進学講習」「模試受験」「英語検定」「漢字検定」など
- 工業科生徒→学科中心から進路指導部中心の指導へ  
ex:「面接指導」「小論文指導」など個別指導から組織的指導へ
- 本校教職員→授業改善のための新たな視点が得られる



### 3 特色を生かした人財育成(地域連携)

- 出前授業・企業見学(東北電保協会・地区電工事組合・東北電力・東京電力・県内企業各社)
- 五工祭での企業ブース&ステージイベント(西北五工業会)
- 五工祭での体験型展示(職業能力開発大学青森校)
- 連携協定締結(職業能力開発大学青森校)
- 模擬面接指導(五所川原商工会議所)
- 平面研削盤作業の指導(弘前航空電子)
- 地元企業説明会(五所川原ものづくり連絡会)
- 風力発電施設体験研修(東北電力他)
- 県内ものづくり企業PRイベント(県工業会)
- 立佞武多合同運行(富士電機)
- 総合的な探究の時間講師(五所川原市長・市商工会会頭・弘前大学・地元NPO)
- 生徒有志による「若者の地元定着イベント」への協賛(五所川原市・地区電気工事組合ほか)



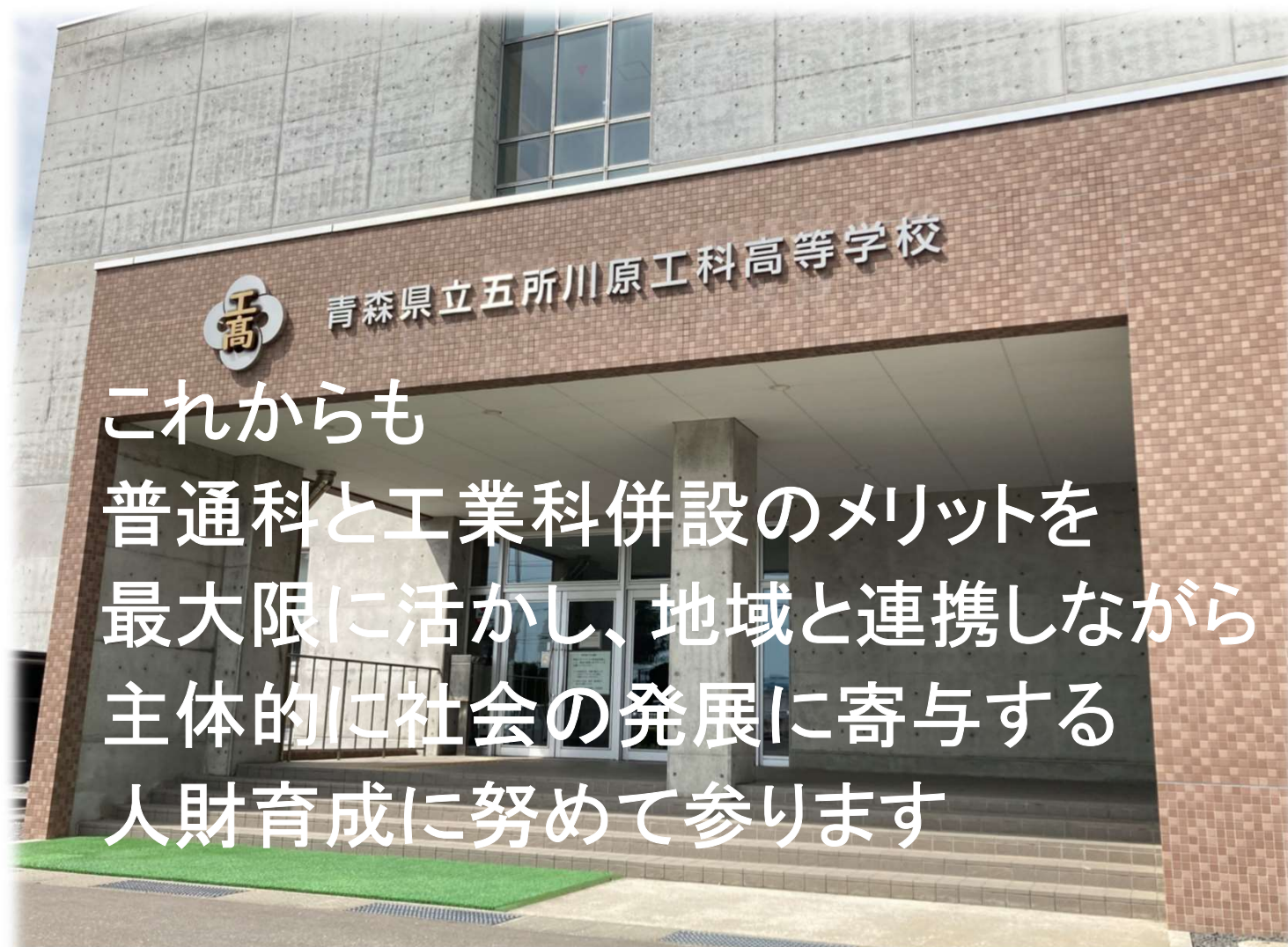








# おわりに



これからも  
普通科と工業科併設のメリットを  
最大限に活かし、地域と連携しながら  
主体的に社会の発展に寄与する  
人財育成に努めて参ります





以上、本日の内容は次のとおりでした。

- 1 自校の紹介
- 2 生きる力の育成
- 3 学校の特色を生かした人財育成
- 4 外部との連携

御清聴ありがとうございました。

